MCSCC SCORE

都市の調和を、市民の満足へ

Movement No.1

第1楽章 — 上五島

Mendelssohn — “Fingal's Cave”

島の空と医療を、未来へつなぐ

石田信明町長との初面談 — 空港活用、離島医療、アイランドMaaSを協議



上五島空港 — 教会のようなターミナルが、島の空の玄関口　撮影：豊崎禎久



医師搬送と緊急搬送を担う、島の命の要の滑走路　2026年10月28日 視察

MCSCC SCORE

都市の調和を、市民の満足へ

Movement No.1

第1楽章 — 上五島

Mendelssohn — “Fingal's Cave”

新上五島町（長崎県） — 2026年10月28日　　会員向け活動報告（イベントドリブン発行）

島の空と医療を、未来へつなぐ

石田信明町長との初面談 — 空港活用、離島医療、アイランドMaaSを協議

2026年10月28日、サイバースマートシティ創造協議会（MCSCC）の豊崎禎久代表理事と空本誠喜特別顧問は、新上五島町を訪問し、石田信明町長と初めて面談しました。上五島空港の活用、離島医療、観光とモビリティ、フィジカルAIの地域実装を協議し、町に自治体会員への加盟の検討をお願いしました。

面談のポイント

♪ **空港の活用** — 上五島空港は、医師の搬送や夜間の緊急搬送を担う、島の命の要です。管理は県から町が任されていますが、県の予算は少額で、年間の維持費約2,000万円に対し補助は約300万円にとどまります。大阪管制からは人員配置を2名から3名への増員を求められ、職員3名を常駐させる人件費のほとんどを町が負担しています。定期便復活への願いとあわせ、ドローン実証フィールドとしての活用を話し合いました（ブルガリア大型ドローン実証の候補地視察も兼ねています）。

♪ **離島医療とドローン** — 令和7年、絆特区で実施された上五島病院への医薬品輸送のレベル4実証と、MCSCCが長崎市野母崎で実施した道路点検のレベル3.5実証（内閣府調査事業）を報告しました。

♪ **観光とモビリティ** — 世界遺産登録で増えたインバウンドはコロナで落ち込み、回復はまだ鈍い状況です。旅行者は団体から少人数へ移り、レンタカーが活気づく一方で観光バス会社や大規模ホテルの経営は厳しく、小規模な宿が好調で、町は旅行会社への働きかけを行っています。ゴーカートのMaaS実証も進行中。インドネシアの体感型観光も提案しました。

♪ **自治体会員加盟の検討を依頼** — 長崎県内では長崎・諫早・大村・雲仙・島原・平戸・壱岐の各市が加盟し、長崎県との包括連携協定も協議中と説明しました。

次の楽章へ

その他の会談内容 — 離島振興法に係る対策として、観光や住民生活に密接な交通アクセス、生活医療体制、過疎化対策などの問題についても議論しました。

町の検討と実務協議を重ね、プロジェクト組成へつなげてまいります。島の課題を、島の未来産業へ。

日　程	2026年10月27日〜29日
訪問先	新上五島町（長崎県南松浦郡）
面　談	石田信明 町長（28日 14:30〜、約1時間）
同　行	空本誠喜 特別顧問（Executive Adviser）
テーマ	ヒューマノイド／フィジカルAIの地域実装、スマートアイランド MaaS、空港活用、離島医療



面談後の記念撮影 — 新上五島町役場にて（2026年10月28日）